

陳 情 文 書 表 (1 7 - 2 - その 2)

- 1 受理番号 陳情第3号 平成29年5月16日受理
- 2 件 名 「国における平成30(2018)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- 3 陳 情 者 住 所 千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館
団体名 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体
千葉県連絡会
氏 名 会長 齋 藤 晟

4 趣 旨

貴議会におかれましては、日ごろから学校教育への深いご理解とご配慮をいただき深く感謝申し上げます。君津市における教育条件整備に関しまして、積極的な教育政策を展開されていることに対し御礼申し上げます。

さて、教育は日本の未来を担う子どもたちを心豊かに育てる使命を負っております。しかしながら、社会の変化とともに子どもたち一人ひとりを取りまく環境も変化して、教育諸課題や子どもの安全確保等の課題が山積しています。また、東日本大震災、原子力発電所の事故からの復興は未だ厳しい状況の中にあるといわざるをえません。子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要があります。

そこで、以下の項目を中心に、平成30(2018)年度の国における教育予算の充実をはたらきかけていただきたいと思います。

1. 震災からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること
2. 少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること
3. 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
4. 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること
5. 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
6. 危険校舎、老朽校舎の改築や更衣室・洋式トイレ設置等の公立学校施設整備費を充実すること

以上、昨今のさまざまな教育課題は、教育予算を十分に確保することにより、解決されるものが多くあります。

貴議会におかれましては、本陳情の趣旨についてご審議いただき、議決の上、政府及び関係行政官庁あてに意見書を提出していただきたくお願い申し上げます。

5 付託委員会 教育福祉常任委員会